



杉八団報

第 244号 2008年6月10日 発行

日本ボーイスカウト東京連盟

杉並第八団 - 団報 -

登録 No.15-14-01-008

[本部] 東京都杉並区本天沼1-27-16

竹之内 寛

[mail] takesan@muji.biglobe.ne.jp

[HP] <http://www.big.or.jp/~sugi8>

〈団・育成会〉

6月7日 若杉祭りで8回恒例の「滑車」奉仕 スカウトRS山中、BS天野
リーダー 大島、別役、山中、宮崎 回委員 竹之内、山中、土方、高木

7月5・6日 荻窪地域区民センター“おぎくぼ七月祭”に**屋台出店**

焼きそば・かき氷・フランクフルト・ヨーヨーつり

売上げはスカウトの活動資金となります。**ご協力お願いします**



「ジャングルジムからGO！」

〈団委員会〉 5月31日（竹之内、広瀬、高木、山村、山中、土方、林）

〈団会議〉 6月7日（BVS天野、CS大島、峯、BS別役、山中、宮崎、VS渡辺 RS山口）

（回委員 竹之内、山中、高島、高木）

〈地区〉

5月24日 杉並チャリティーウォーク 竹之内回委員長 警備奉仕

6月6・7日 スカウトキャンプ研修会 阿出川VS隊長 スタッフとして奉仕

6月21日 カブ部門特別円卓「ゲーム・ソング研修報告」 下井草教会（18:30～16:30）

大島CS隊長が講師として奉仕します。 “奮って参加しましょう”

7月6日 安全管理研修会 高円寺教会内 “夏キャンプに向けてリーダーは、各隊1名は参加してください”

〈ビーバー隊〉

活動報告

5/18 隊集会…東村山八国山緑地へ見学者2名
（日）を迎え、ハイキングを楽しみました



6/1 リーダー会議 6月隊集会打合せ

6/7 団会議

今後の活動予定

6/15 6月隊集会『リサイクルのたっじん』

（日）牛乳パックや、紙皿、割り箸などを
使ったの工作をします。何が出来るかは
お楽しみ /

ビーバースカウト募集中です！

皆さんの周りの方にもお声掛け下さい。

〈カブ隊〉

活動報告

5/11(日) 合同組集会 桃井はらっぱ広場

「親子で遊ぼうアウトドア体験」に参加

5/18(日) 隊集会 青梅水の公園 野外料理



今日は野外料理です。
おいしくできたかな？

1位を取ったトナリ・マリア
加へ卵乗せ。がんばりました。

6/1(日) 合同組集会 上荻児童館

午後リーグは山手線ラーの下見

今後の予定

6/7(土) 若杉まつり奉仕

6/15(日) 隊集会 山手線ラー

6/21(土) ゲーム・ソング研究会：リーダー参加

6/22(日) 十日町夏キャンプ下見

<ボーイ隊>

5/10,11 地区 GB キャンプ(八王子地蔵山キャンプ場)
天野君、大杉君の2名と下司副長が参加



5/25 GB 訓練(善福寺川緑地公園)
班旗製作、ロープワーク

6/8 隊集会(東原児童館)
たちかまど製作

6/15 GB 訓練、リーダー会議

6/22 地区 スカウト救急法講習会
(開催場所 桃井第3小学校)

天野君 笹井君の2名が参加予定



<ベンチャー隊>

[5月隊会議]

VS 出席：土方(誠)、阿出川、笹井、土方(実)
大島(泰輔)、円酒、吉田 ... (7名)

<議題>

- ① 6/14-15 一泊キャンプ計画
・基本訓練、マス釣り・燻製作り
- ② 夏キャンプについて
・日程：8/ 9-10 回記念キャンプ
8/11-13 隊移動キャンプ
・場所：六日町方面(移動)
・プログラム担当：土方 実
(次回までに作成予定)

「親子で遊ぼう」で立ちかまど製作展示

去る5月11日(日)に開催された
催しでキャンプサ
イトを模擬展示
し、立ちかまどを
作りました。火を
起こせず残念!!



「スカウトキャンプ研修会へ参加して」

VS 隊 阿出川 尚



久しぶりに地区のスカウトキャンプ研修会に参加して大変勉強になったことと新たな刺激になりました。今回は、初めてスタッフとして奉仕しましたが、隊スタッフとして副長役でした。講師としてのセッションは持たず、各セッションを受講生と共に受講することができました。スカウトキャンプの一連の流れを再認識できたことは、回や現隊では是非展開できればと思っています。

加えて以前から思っていたことですが、スカウト活動のけじめとしてセレモニーのやり方に今ひとつ自信が持てなかったのですが、今回の研修会を通じて、やはりセレモニーの大切さを再認識できたこと、自信を持って指導できるようになったことで、できれば夏の記念キャンプでは是非展開したいと思います。やはりセレモニーの出来不出来が、スカウト連にとってもスカウトキャンプの思い出となるものと確信しました。

夜には、地区コミッショナー以下地区役員と語り合い、地区での悩みや新しい血の必要性もあることに同感し、外から見ているだけではなくかかわりを持つことの大切さも実感することができました。

こうした貴重な経験を通じて、現隊や回へより多くのフィードバックをすることも務めだと感じました。秋には、実習所へ行くよう進められており、休みが取れば、是非行ってみたいと考えております。

尚、残念ながら今回からの参加者はキャンセルとなりましたが、今回の研修は受講生が4名に対し、スタッフが12名と至れり尽くせりの研修となり、受講生も十分満足が得られ、成果の多い研修であったと思います。



皆様のご意見、感想をお待ちしております

[mail] takesan@muj.biglobe.ne.jp

団委員長 竹之内 寛 広報担当 高木 誠